



LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法

L.monocytogenes 検出試薬キット



● 食品中の*Listeria monocytogenes*を翌日に検出することができます。

増菌培養後、抽出操作を含めて、わずか2時間以内で*L.monocytogenes*検出することができます。

● *L.monocytogenes* 遺伝子を特異的かつ迅速に検出します。

*L.monocytogenes*の保持する侵入性関連遺伝子*iap*の核酸配列を認識する、特異性の高いプライマーを使用しています。また、増幅効率の高いLAMP法により、反応は1時間で終了します。

● リアルタイム濁度測定装置で増幅から検出を1つのチューブで完了します。

専用の「Loopamp リアルタイム濁度測定装置」を用いて、増幅から検出までを1ステップで行うことができます。また、電気泳動での検出を必要としないため1つのチューブで完了します。

L.monocytogenes 検出試薬キット

L.monocytogenes Detection Kit

●本キットの製品概要

リステリア症はL.monocytogenesを原因とする疾病で、感染初期にはインフルエンザ様症状を示しますが、乳幼児、高齢者、免疫不全者、基礎疾患のある人では(脳)脊髄膜炎や敗血症に進行する場合があり、致死率が高いことが報告されています。

Loopamp L.monocytogenes検出試薬キットは、抽出試薬で簡便に抽出した核酸を、LAMP法によりL.monocytogenesの保持する侵入性関連遺伝子*iap*に特異的なプライマーで認識・増幅させ、その増幅の有無から L.monocytogenes の有無を判定します。

核酸増幅の検出は、増幅反応の副産物であるピロリン酸マグネシウム(白色沈殿物質)による濁度の増加を測定することによって行います。濁度測定には専用の「Loopamp リアルタイム濁度測定装置」を用います。

●操作手順



※本キットの使用上の注意等詳細については、使用説明書をご参照ください。

※Loopamp リアルタイム濁度測定装置に関する内容は

Eiken GENOME SITE (<http://loopamp.eiken.co.jp/>)をご覧ください。

※本キットに使用する反応チューブは、必ず専用の「Loopamp 反応チューブ」または「Loopamp 反応チューブD」をご使用ください。

●キット構成

Loopamp L.monocytogenes 検出試薬キット

- [1] Extraction Solution for Foods(EX F)..... 1.8mL x 3 tubes
- [2] 1M Tris-HCl:pH7.0(Tris)..... 1.0mL x 1 tube
- [3] Reaction Mix. Lis (RM Lis)..... 1.0mL x 1 tube
- [4] Bst DNA Polymerase(Bst DNA Polymerase)..... 60μL x 1 tube
- [5] Positive Control Lis (PC Lis)..... 0.1mL x 1 tube

()内は、試薬チューブに記載されている表示です。

●包装単位・貯蔵方法・有効期間・製品コード

製品名	包装単位	貯蔵方法	有効期間	製品コード
Loopamp L.monocytogenes検出試薬キット	48テスト分	-20°C	1年間	LMP701
Loopamp 反応チューブ	8×12 sets	室温	3年間	LMP901
	8×120 sets			LMP905
Loopamp 反応チューブD	8×12 sets	室温	3年間	LMP906
	8×120 sets			LMP907

※製品はWeb SERVE/e Genome Order(<http://genome.e-mp.jp/>)にてご購入いただけます。
注)本キットは臨床診断の目的では使用できません。

